



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL http://sef-jpn.org

巻頭のことば 「人類の叡智に期待」

理事 井上大介

人間の体は血液の循環が滞れば壊れてしまう。心臓を患い、遅まきながら体の組織を勉強しているうちに地球もまた正に生き物であることに思いを馳せた。地球の環境維持にはきれいな大気や水の循環が極めて大切だ。我々人類は環境破壊に向かうベクトルの方向や大きさを変えることができるだろうか。

経済の発展は工業の発達・エネルギーの確保なしにはあり得ない。世界の人口はこの50年間で2倍以上に増えている。人間は生命体としての地球の自然環境を破壊しつつあることにやっと気が付いた。しかしエネルギーと食糧の確保が国の経済成長、延いては国力増強のカギを握っているとすれば、COP15での各国のやり取りを見るまでもなく、世界規模で環境破壊へのベクトル量を変えるのは至難の業だ。

“ラストサムライ”流に言えば「やれることをやるしかない、地球の運命(さだめ)が分かるまで」ということになるだろうか。人類の叡智に期待したい。

02月度理事会より (第85回 2月23日)	第19回会員連絡会 (2月23日)
1. 第9期事業構想/理事検討会結果の確認・一部修正 2. 高座清掃組合「新人研修業務請負」/審議・承認 3. 裾野長泉清掃施設組合 請負業務計画/報告・承認 4. 三井造船PE 請負業務事前計画/報告・承認 5. 準会員2名の入会申し込み受理/報告	1. 会員動向・新会員紹介・自己紹介 2. H21年度収支動向/事務局報告 3. 理事検討会中間報告 4. 各事業部会成行報告 5. 意見交換 引き続き「会員懇親会」を開催。 次回予定：6月16日

事業報告 「韓国化学プラントのコンサルティング」

担当役員 佐立理事

昨年8月に韓国の化学プラントの技術指導を行うコンサルティング業務を契約しました。この分野の経験豊富な尾崎盛会員を担当とし、8月から毎月1週間ほど韓国に出張し、現場を視察し、韓国の技術者の質問、相談に対して6回にわたるコンサル業務を実施し、今年の1月に完了しました。

コンサル業務内容は 既存プロセスの検討および改善 工程の最適化 Utility(原単位)の最小化 生産規模の拡大および機器の改良又は改造 品質および製品包装の検討 応用市場への製品の出 安全・安定運転方法の検討および改善、など多岐にわたり、コンサル業務は現場で答えるだけでなく、帰国後も調査、回答を作成する業務も多くありました。

本業務は先方の高い評価を受け、その結果プラントを改善し増産計画、副生スチームの活用などの省エネ計画を実施することになりました。会員の持てるスキルが活用出来た好例として今後の事業に生かして行きたいと考えます。

SEFサロン 次回開催案内 (第56回)	担当 水嶋会員
日時： 3月24日(水)18時より 場所： 青学会館内、レストラン・フィリア 講師： 松井清治氏 東京外国語大学(スペイン語科)卒 経歴： 元三菱商事 業務部在勤 (ポルトガル、ブラジル等海外赴任が長く、海外出張地域は多岐に亘る。) 演題： 「カストロ革命50周年を経たキューバ」 内容： スペイン語圏諸国のエキスパートである松井氏は、1959年に革命政府使節団長として来日したチェ・ゲバラと面談して以来、キューバに対して並々ならぬ関心を抱かれるようになり、去る2月には長年念願であったキューバ革命の足跡を辿る旅行をなさいました。半世紀に及ぶ米国の経済制裁に耐え、明るく生き抜く同国の最新の事情について、資料やご自身で撮られた写真を使ってお話されます。	

02月度会員動向	
準会員入会 小林 弘さん (業務支援部会 推薦理事：佐立) 芝山正光さん (業務支援部会 推薦理事：黒山)	02月末現在の会員数 正会員 36名 準会員 38名 賛助会員 3社